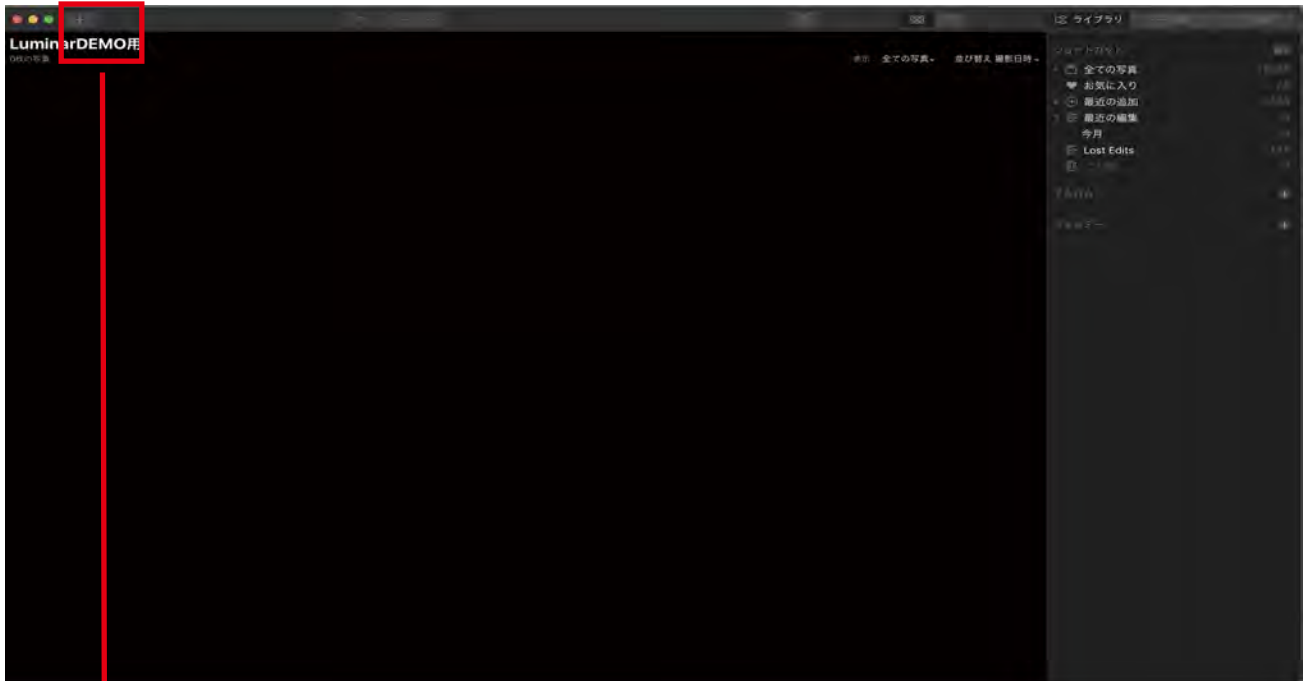


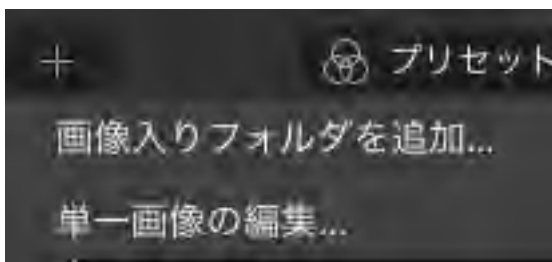
Luminar 4 の基本操作

1. 写真の登録

Luminar4 起動後の画面です。



処理をしたい写真データを Luminar4 に登録します。
登録するのは、写真が入っているフォルダごとか写真 1 枚ずつか選択します。

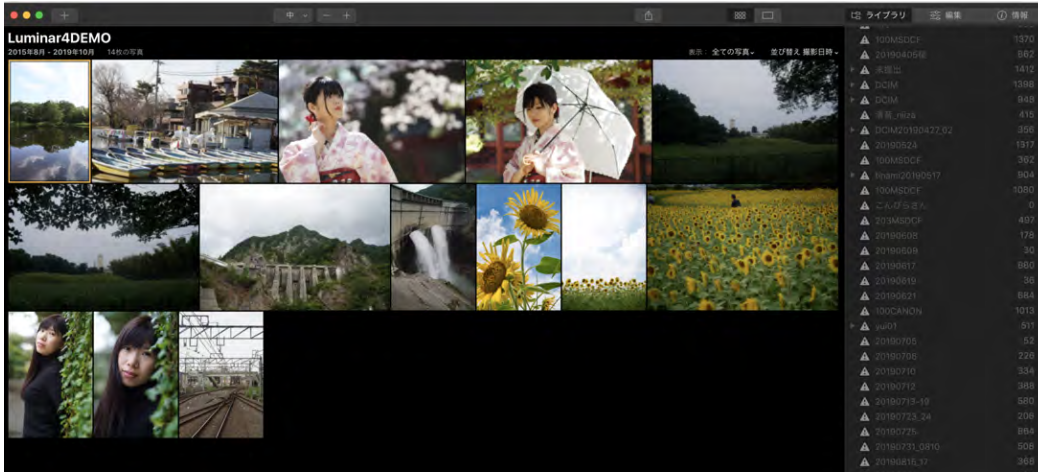


どちらかをクリックすると、登録する写真を選択するためのウィンドウが開きます。
「画像入りフォルダを追加」を選択した場合は、画像が入っているフォルダを、
「単一画像の編集」を選択した場合は、一枚の画像を選択し、ウィンドウの右下にある
追加ボタンを押します。

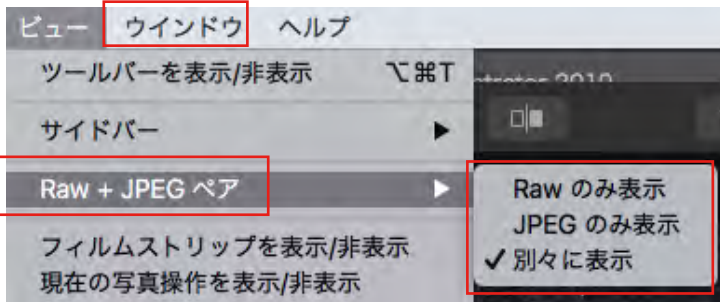


2. 写真の選択

ライブラリに画像が表示されます。



表示する画像は JPEG と RAW の両方の表示、RAW のみ、JPEG のみの 3 通りから選択します。



最初の設定では、RAW と JPEG 両方が表示される設定になっています。切り替え方は「ウインドウ」を選択、Raw+JPEG ペアを選択、Raw のみ表示 / JPEG のみ表示 / 別々に表示のいずれかを選びます。

※別々に表示を選ぶと Raw と JPEG 両方の表示

画像を編集するための「編集」画面へ移動します。



2. 編集ボタンを押すと編集画面へ移動します。

または、選択した画像をダブルクリックしても編集画面へ移動ができます。

3. 写真の編集

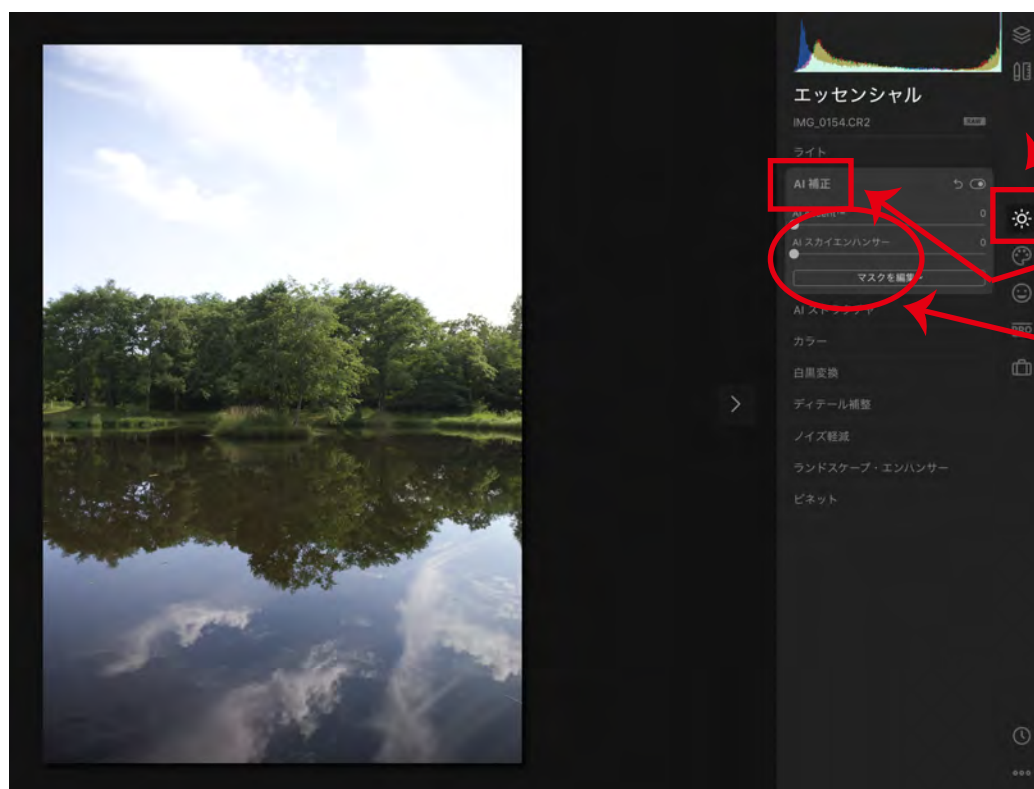
編集画面が表示されます。



※表示に多少時間がかかります。

右のメニュー表示がはっきり出るまでお待ちください。

a) AI による自動補正



最初に画像全体を補正します。

 を選択します。

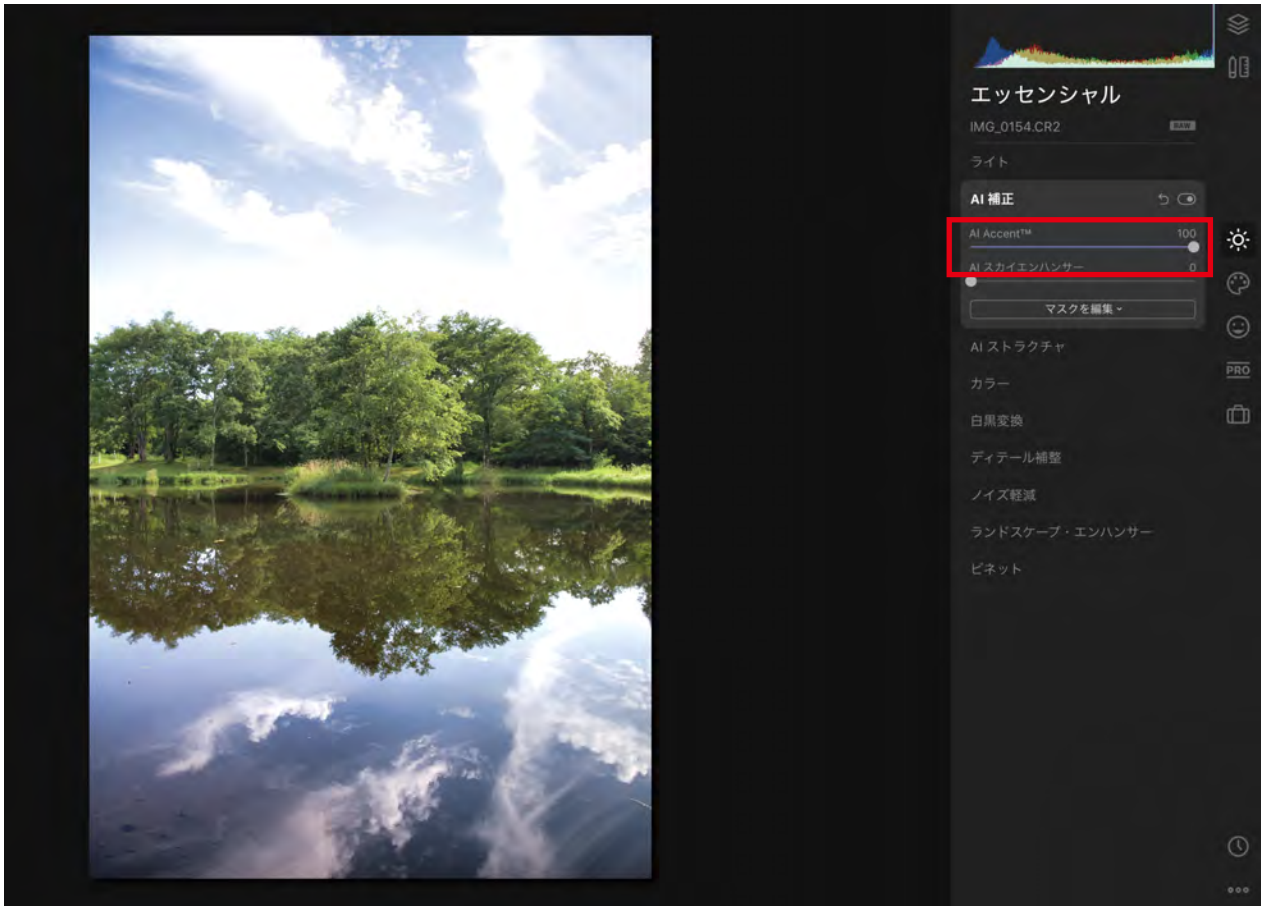
次に AI 補正を選択すると AI Accent と AI スカイエンハンサー というメニューが表示されます。

AI Accent

画像全体を補正する AI です。

ハイライトからシャドウの階調の補正（黒く潰れているところや、白くトーンでしまったところの補正）、コントラスト、色味、ディテールなどを適度に補正します。操作はスライダーを動かすだけです。

下の図は 100% 補正をかけました。

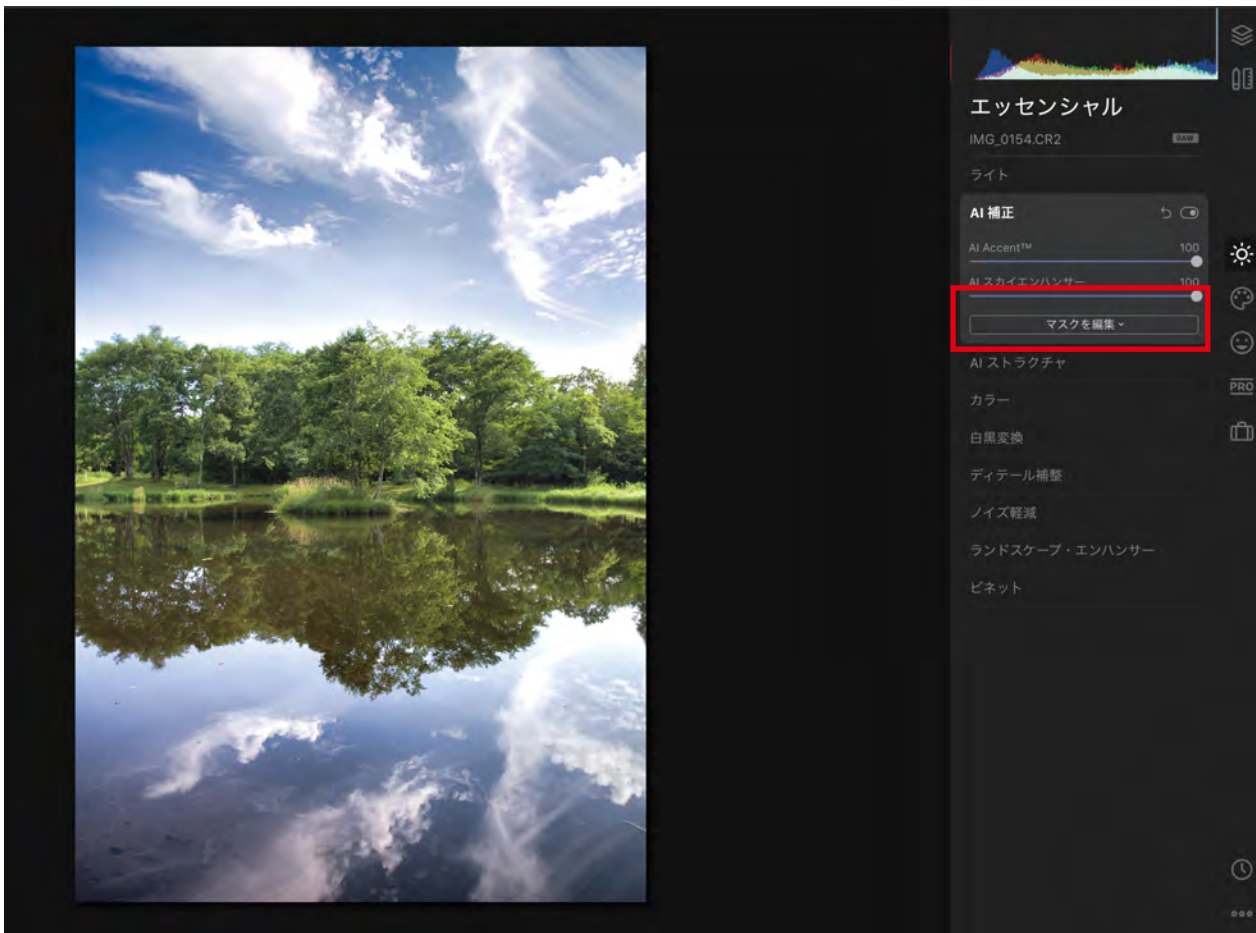


左が元の画像です。

AI スカイエンハンサー

空の補正を専門に行う AI です。

空の青さを強調し、雲のディテールをしっかりと描きます。



AI Accent と AI スカイエンハンサーを適用



元画像



AI Accent のみ

※この2つのAIの操作はそれぞれ適当と思われるところでスライダーを留めてください。

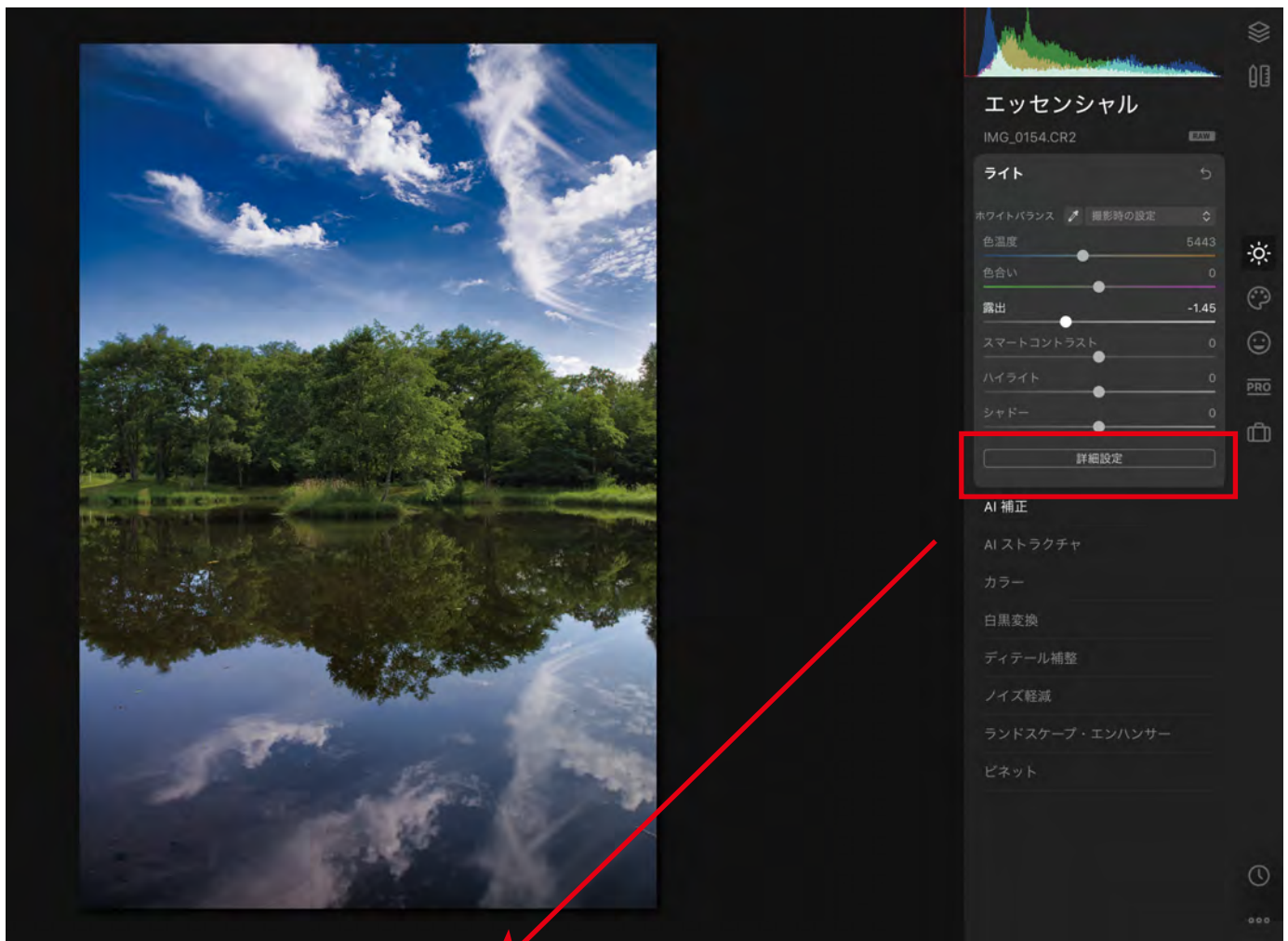
b) マニュアル操作による微調整

一般的な画像処理ソフトが持つ、明るさ、色調、コントラスト、トンカーブなどの補正機能も持っていますので、マニュアルによる微調整も可能です。

マニュアル補正は、 の「ライト」を選択します。



色温度、色合い、露出、コントラスト、ハイライト、シャドーなど
個々のスライダーを動かすことで補正ができます。



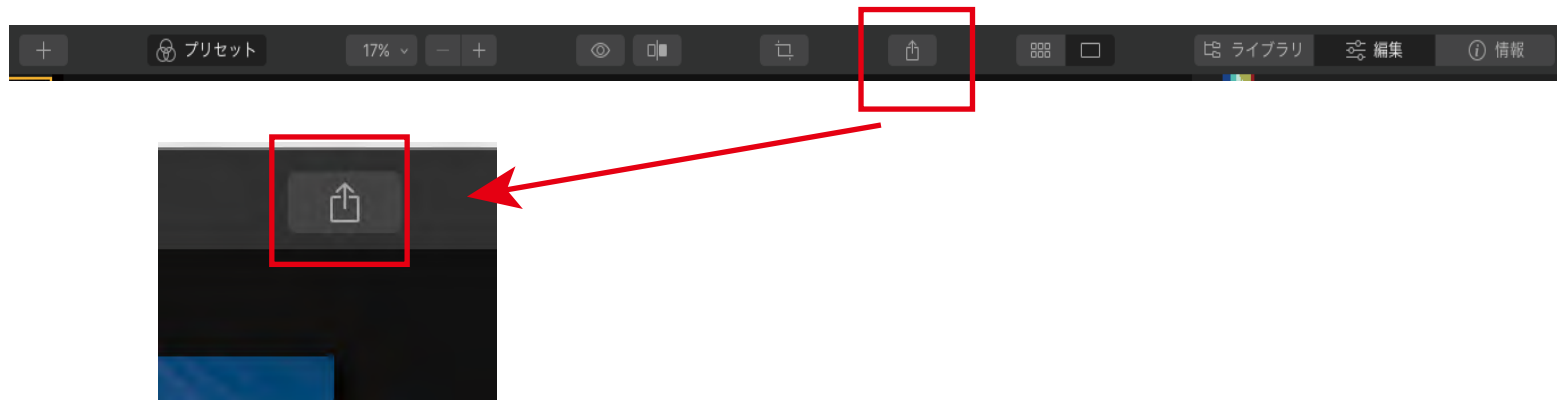
「詳細設定」をクリックすると
トーンカーブなどの高度な補正メニューも
表示されます。



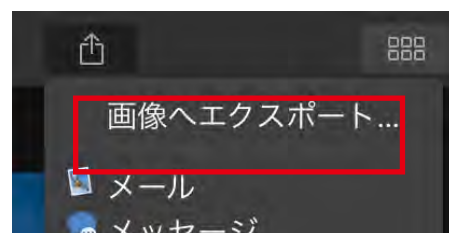
4. 補正した画像の書き出し

補正した画像を jpeg や TIFF などのフォーマットに書き出します。

a) 画面上部にある下記のメニューをクリックします。

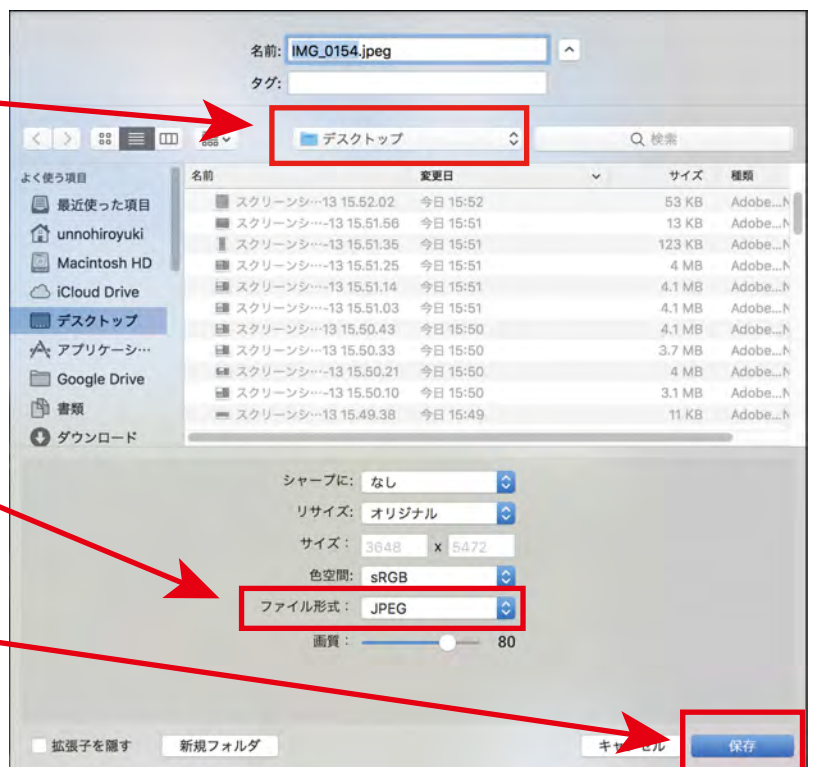


b) 「画像へエクスポート」を選択します。



c) 画像を書き出すための設定を行います。

1, データを書き出す場所を指定します。



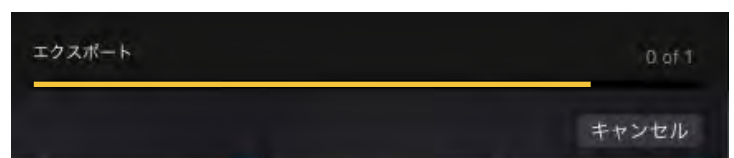
2, データの形式を指定します。

通常は JPEG もしくは TIFF になります。
汎用性や取り扱いやすさを考えれば、
JPEG を選択します。

3, 保存 をクリックします。

D) 指定した場所へデータの書き出しが行われます。

エクスポートの表示が消えたら完了です。



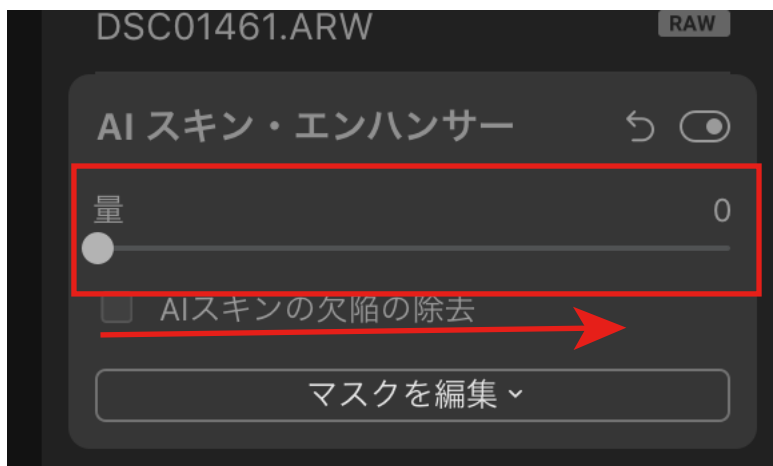
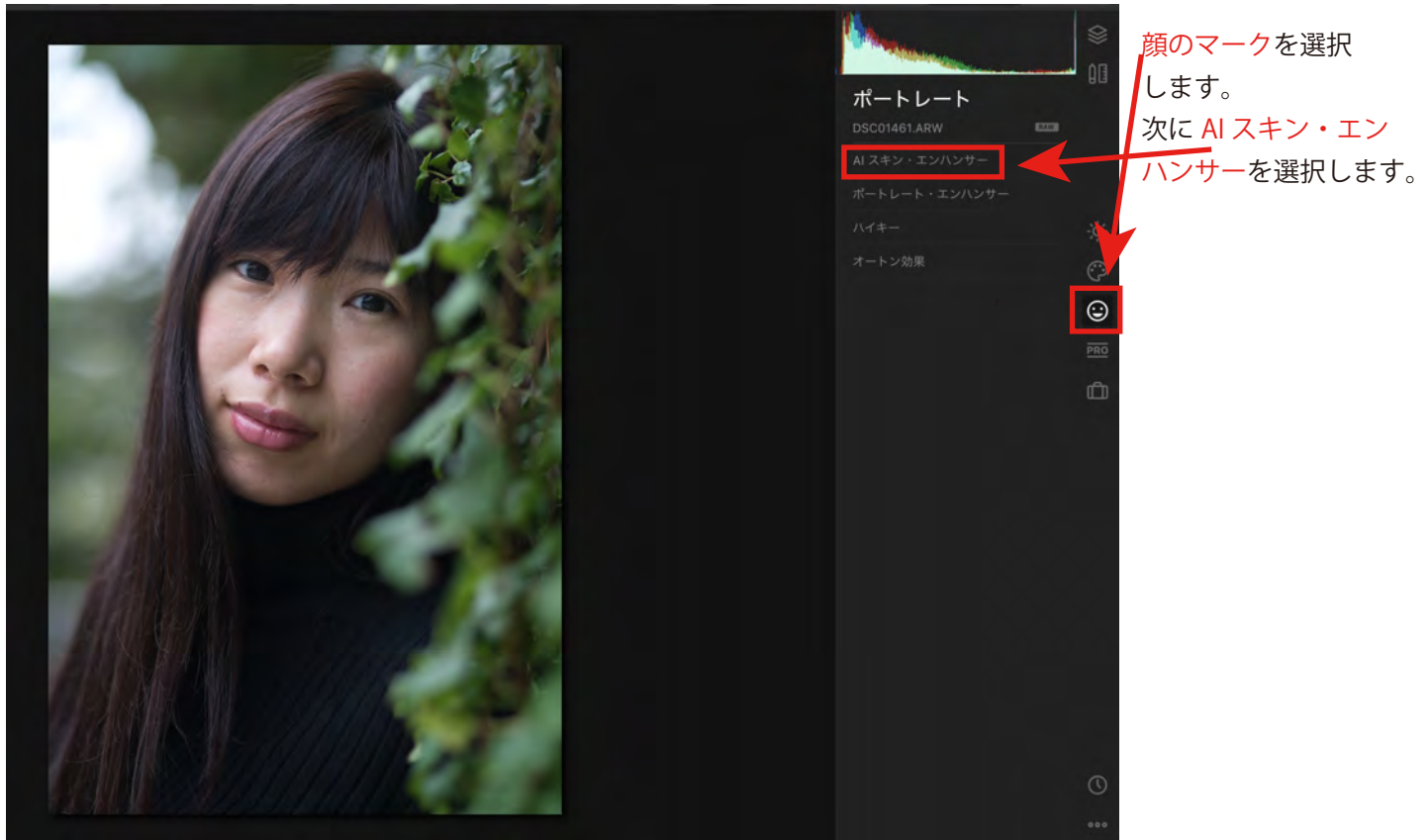
※Luminar4 を終了しても、補正の設定は記録されています。

Luminar 4 の新機能

ポートレート写真向けの機能

ポートレート向けの新機能は AI スキン・エンハンサーとポートレートエンハンサーです。AI スキン・エンハンサーは、AI が自動動的に肌を選択して肌の部分のみを滑らかに補正します。肌補正をする前に、AI Accent で画像全体を補正します。

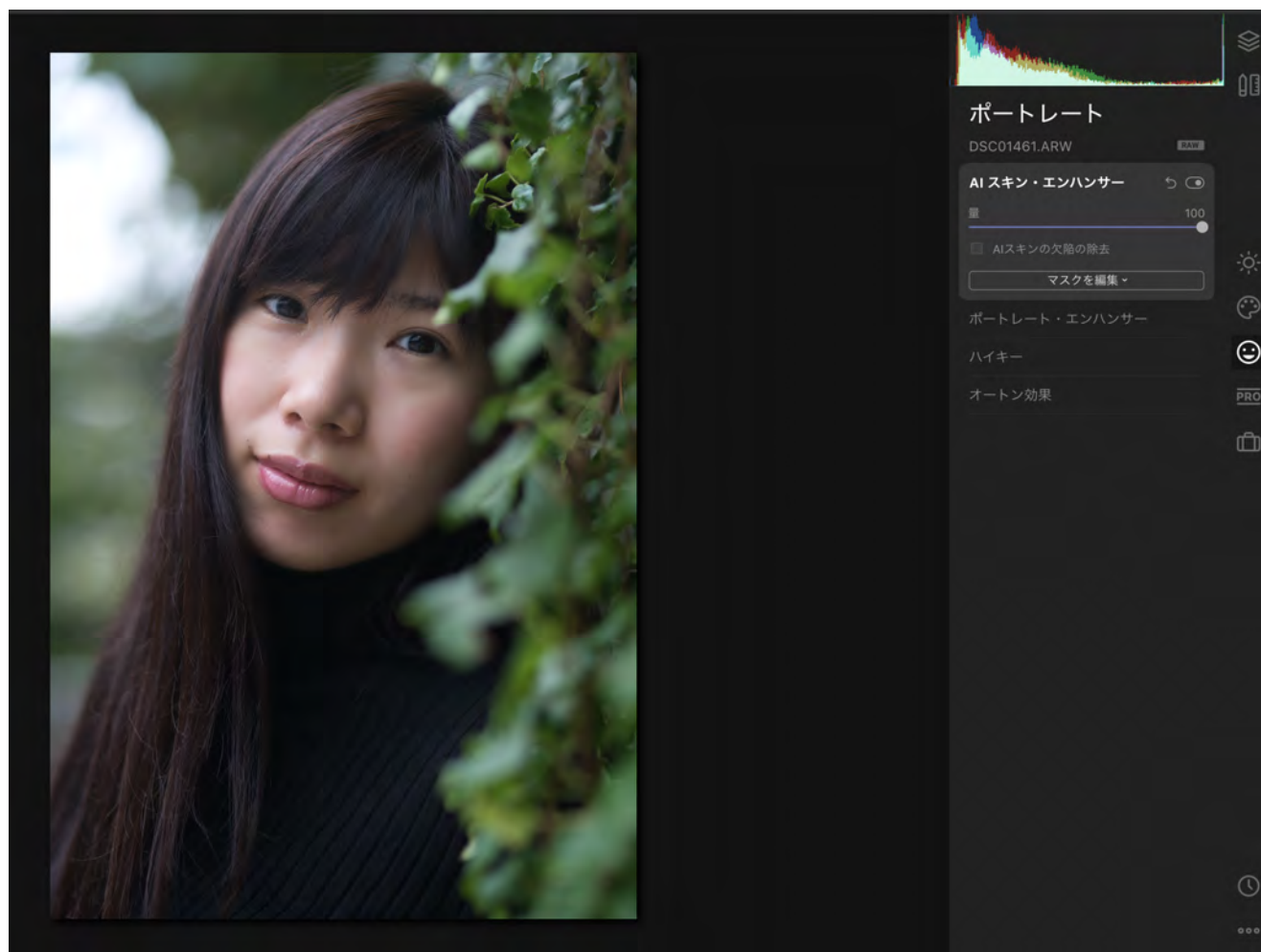
1, AI スキンエンハンサー



このようなスライダーが表示されますので、右に動かします。肌の部分を検知して、補正が実行されます。

AI スキンエンハンサー実行後です。

100% の補正を加えています。 どの程度補正を加えるかは、画面を見ながら調整します。



補正前

2, ポートレートエンハンサー

顔の各パーツ毎に補正をすることができる機能です。

まず、**ポートレートエンハンサー**のメニューを選択すると、各メニューが表示されます。各項目のスライダーを動かすことで、目、瞳、眉、唇などを自動で検出して補正します。



完成後は
「画像へエクスポート」
で書き出します。

